

1月18日、星野大使はアレクサンドラ・ヒル外務大臣に信任状の写しを提出しました。ヒル外務大臣からは、エルサルバドル国民を代表して能登半島地震に対する温かい連帯の言葉とともに、これまでのエルサルバドルと日本の強固で歴史的な絆と友好関係への感謝の意が示されました。また、両者は、2025年の外交関係樹立90周年に向けて、二国間関係を更に発展させていくことで一致しました。

